

平成30年度県立広島大学言語文化生涯学習講座

外国語学習への誘い

平成31年3月4日（月）～7日（木）18:00～19:30

県立広島大学庄原キャンパス CALL 教室（受講料 1,000円（全4回））

定員：30名 対象：外国語に関心をお持ちの一般の方。（一回のみの受講も歓迎）

グローバル化が進む中、外国の言葉に触れる機会がますます増えています。「外国語が自由自在に操れたら」と夢見る人も多いことでしょう。母語でない言葉を操るにはずいぶん時間が必要ですが、その言葉に魅力を感じるなら、学び続けることは苦でなくなります。

本講座は様々な外国語を取り上げ、言葉そのものの面白さや上手な学び方についてお話しします。一緒に楽しく学びましょう。

回	日時	タイトル	講師
1	3月4日（月） 18:00～19:30	身近な古典ギリシア語	おおくさ てるまさ 大草 輝政
2	3月5日（火） 18:00～19:30	さまざまな文字：モンゴル語を例に	かわむら かずや 河村 和也
3	3月6日（水） 18:00～19:30	言葉は誰のものか：台湾の日本語を事例に	かみづる ひさひこ 上水流 久彦
4	3月7日（木） 18:00～19:30	発信する英学：地域の情報を英語で伝えるために	うまもと つとむ 馬本 勉

お申込み（平成31年2月25日（月）まで）

- 1 本学ホームページ（下記の URL 又は QR コード）から「申込フォーム」に入力してお申込みください。
- 2 また郵送での申込みをされる場合は、参加申込書に必要事項を記入し、郵送してください。
- 3 申込みされた方には、後日、受講案内及び振込依頼書を送付します。

URL：<https://www.pu-hiroshima.ac.jp/ques/questionnaire.php?openid=332>



-----切り取り線-----

参加申込書

名前（ふりがな）	
参加希望日	<input type="checkbox"/> 第1回 <input type="checkbox"/> 第2回 <input type="checkbox"/> 第3回 <input type="checkbox"/> 第4回 <input type="checkbox"/> 全回 (希望日にチェックをお願いします)
受講案内送付先	〒
電話	() - 日中の連絡先：
E-mail	
所属先及び職種	

申込先：〒727-0023 庄原市七塚町 5562 県立広島大学庄原地域連携センター
TEL：(0824) 74-1000
FAX：(0824) 74-1704
Mail：gakujutu@pu-hiroshima.ac.jp

県立広島大学
Prefectural University of Hiroshima

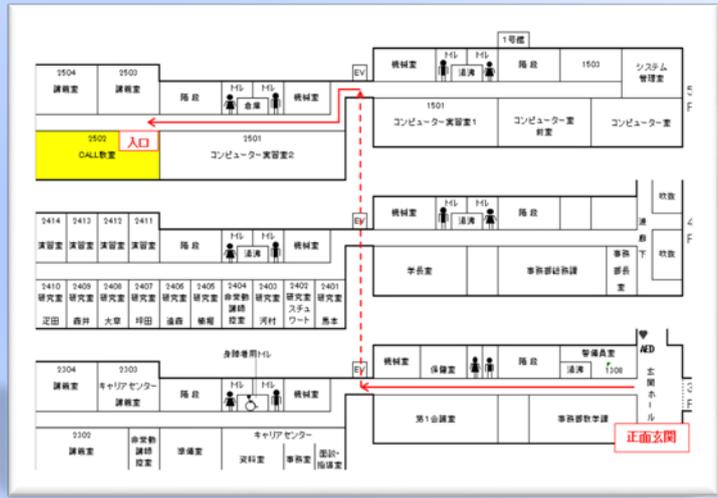


【開催場所】

県立広島大学庄原キャンパス 2号館 5階
2502講義室（※ 黄色網掛け場所）

※大学のスクールバスが**無料**でご利用
出来ます。

大学HPへ時刻表を掲載しております。
ご確認のうえ、ぜひご利用ください。



【講座内容】

第1回	身近な古典ギリシア語	大草 輝政
	3月4日（月） 18:00~19:30	
<p>古典ギリシア語は、意外に身近なところで見つけることができます。学問名、医・科学用語、動植物名、さらにはテレビ番組名にまで。本講座では、すでに日本語にもなっているギリシア語の数々を確認してみたいと思います。背景を知れば、同じ語もまた違って見えてくるかもしれません。</p>		
第2回	さまざまな文字：モンゴル語を例に	河村 和也
	3月5日（火） 18:00~19:30	
<p>広義のモンゴル語はモンゴル国以外でも複数の地域で使われています。しかし、ほぼ同じもしくはたいへんよく似た言語であっても、それを書き写すために用いられている文字は地域によって異なります。モンゴル語を例に、文字の歴史や成り立ち、また文字と人間の関わりについて考えてみたいと思います。一緒に文字の世界を訪ねてみませんか。</p>		
第3回	言葉は誰のものか：台湾の日本語を事例に	上水流 久彦
	3月6日（水） 18:00~19:30	
<p>台湾には日本語由来の言葉がたくさんあります。刺し身、おじさん、おばさん、ビールなどで。これらは日本の植民地統治時代の流入したもの、戦後に広まったものもあります。高齢者の中には日本語を話す人もいます。ところで台湾の日本語は日本語の垂流でしょうか。日本語は日本人だけのもののでしょうか。一緒に考えてみませんか。</p>		
第4回	発信する英学：地域の情報を英語で伝えるために	馬本 勉
	3月7日（木） 18:00~19:30	
<p>今、多くの外国人観光客が広島県を訪れています。2つの世界遺産をはじめ、さまざまな観光スポットの情報が英語で発信されています。庄原も例外ではありません。私たちの地域の情報を世界へよりよく伝えるための英語表現について学んでみましょう。</p>		